

平成16年度決算

平成16年度の
主な事業

平成16年度は、町制施行50周年の年であったため、「プロジェクト光50」として、光町50年の総仕上げにふさわしい事業を含め、多岐にわたる事業を展開しました。なお、主に実施した事業は次のとおりです。

○総務費

8億5千万円

▼町制施行50周年記念事業（232万円）：平成16年5月15日に記念式典及び祝賀会を行い、町勢発展に功績のありました36人9団体を表彰しました。

▼町制施行50周年記念誌発行事業（400万円）：平成15、16年度の継続事業で、光町誕生から現在まで50年間の歩みを、全72ページの記念誌として発行しました。

▼コミュニティ助成事業（2,395万円）：関区民館の新築及び尾垂六区の集会施設改修工事を実施した



新築した「関区民館」

ほか、集会施設駐車場整備のため直営舗装用資材購入及び機械の借上げを行いました。

▼インターネットエンジン周辺開発事業（668万円）：平成15、16年度の継続事業で、住民懇談会での意見等を参考にしながら、(仮称)光IC周辺及び海老川沼周辺整備事業計画策定業務(基本構想)を行いました。

▼交通安全施設整備事業（232万円）：交通事故を未然に防止するため、カーブミラーの新設14基、補修21基を行いました。

▼防犯灯設置・維持管理事業（635万円）：防犯対策及び交通安全対策の一環として町内35箇所に防犯灯

を新たに設置しました。また、防犯灯の交換、補修を行ったほか、町内各区管理分の電気料金の一部を助成しました。

▼戸籍電算化事業（189万円）：平成16、17年度の継続事業で、戸籍電算化に伴うデータセットアップ、ソフト・ハードウェア賃貸借等に着手しました。

○民生費

8億9千万円

▼外出支援サービス事業（429万円）：高齢者等の外出を支援するため、福祉カーの運行を実施し、延べ370人の利用がありました。

▼生きがい活動支援通所事業（335万円）：高齢者福祉の充実を図るため、自立者のデイサービスを実施し、延べ503回の利用がありました。

▼家族介護用品支給事業（271万円）：高齢者等の在宅生活の継続、向上を図るため、紙おむつを支給し、103人の利用がありました。

ました。

▼施設訓練等支援費事業（5,919万円）：障害者への機能訓練の充実を図るため、障害者施設へ支援費委託を行いました。

▼保育所入所措置事業（2億2,489万円）：延べ入所児童数3,196人に対して、保育所入所の充実を図りました。

▼次世代育成支援対策事業（119万円）：地域における子育て支援を推進するため、次世代育成支援地域行動計画を策定しました。



小学生を対象とした「ヘルシー料理教室」

▼放課後児童クラブ設置運営事業（650万円）：放課後、学校休校日等に安心して子どもを預けられる環

境を整備しました。平成16年度は利用児童数46名で、年間開設日数は295日の運営実績となりました。

○衛生費

6億2千万円

▼各種検診実施事業（3,439万円）：疾病の予防・早期発見のため各種検診を実施し、結核検診2,700人、がん検診5,768人、基本健康診査2,022人が受診しました。

▼不法投棄防止対策事業（151万円）：不法投棄監視員及び環境美化協力員・推進員のみなさんと協力して、不法投棄の回収や監視パトロールを行いました。

▼環境美化推進事業（90万円）：環境美化に対する意識啓発事業として、5月30日のゴミゼロ運動に1,698人、5月と12月に行われた栗山川周辺環境ボランティアに延べ547人が参加しました。また、幹線道路ポイ捨てごみの回収ボランティア活動を行いました。